

2021年度 愛知県代表選手の選考基準

1. 国民体育大会の選手選考について

下記の要領により国体選手の選考をします。国体出場を目指す競技者は指定の大会・競技会の出場について留意してください。

- ①国体規定により、愛知陸協主催の指定選考会に出場した選手の中から選考することが条件になっています。指定の競技会を下記のものとし、各大会の内容・参加資格・参加制限等を確認の上、計画的に出場してください。

期日	指定大会・競技会名	成年	少年 A 少年共通	少年 B 少年共通
4/1 等	各地区主催の国体選手選考競技会	○	○	○
4/17,18	国体選手選考春季選抜競技会	○	○	○
5/21~23	愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会		○	○
7/3,4	国体選手選考少年競技会		○	○
7/10,11	中学通信陸上愛知県大会			○
7/17,18	愛知陸上競技選手権大会	○	○	○
7/21 等	高校各支部1年生大会・学年別大会			○

- ②愛知陸協指定の強化指定選手（承諾書を提出済みの選手で強化事業に参加した者）より選考することを原則としています。
- ③選手選考は国体で県選手団が好成績を残せるように、下記に示す要領により行います。
- ア 成年の部は、日本選手権・日本学生・ランキング上位者などを中心に愛知陸上競技選手権大会の結果を考慮して決定します。
- イ 少年の部のうち、高校生については、全国高校総体を有力な選考対象とします。（高体連申し合わせ）。高校総体でない種目は以下の基準（オ）で選考します。
- ウ 少年の部のうち高校生以外の者（特に少年 A・共通種別）については愛知陸上競技選手権大会を有力な選考対象の競技会とする。
- エ 少年 B 種目については国体少年の部選手選考競技会の結果、ならびに中学生は中学通信陸上愛知県大会の結果、高校1年生は各地区の1年生大会・学年別大会の結果を参考資料とします。
- オ 少年 A 男子 300m・300mH、少年共通男子 110mJH、少年 A 女子 300m・300mH、少年女子 B 100mYH、少年男子 B 3000m、少年男子 B 砲丸投、少年共通女子 3000m競歩、少年女子 B 砲丸投の選考については、全国高校総体、国体選手選考春季選抜競技会及び国体選手選考少年の部選考競技会、その他の競技会での記録、ならびに選考時の全国ランキングを参考にして、選手強化委員会が国体での入賞可能性を総合的に判断し、選考します。
- ④代表選手は選手強化委員会で原案を作成し、理事会を経て決定します。選手決定後8月下旬から国体選手合宿を実施します。全員参加が原則です。参加できるように計画してください。

2. 都道府県駅伝選手選考について

選手選考は都道府県駅伝で好成績を残せるように、下記に示す要領によりおこなう。

①一般男女

5000m、10000mの実績と実業団・大学駅伝の結果を参考にする。

②高校生男女

・高校総体・国体の実績や県駅伝強化競技会、高校新人、県高校駅伝の結果を参考にする。

③中学生男女

全日中・U16陸上競技大会の実績や県駅伝強化競技会、県中学駅伝の結果を参考にする。

選手申込の都合上、11月中旬に実施される第2回駅伝強化競技会までと、駅伝強化豊川競技会の実績を参考とする。尚、中・高校生については、いずれかの駅伝強化長距離競技会への出場を選考の条件とする。

3. U16陸上競技大会 県選抜リレーチーム選手選考の基準について

① U16陸上競技大会における100m、200mの参加標準記録突破者から選考を行う。

②全国中学校選手権大会の結果から選考を行う。

③東海中学総体の結果から選考を行う。

④愛知県ジュニアオリンピック大会の結果から選考を行う。

なお、県総体、県通信大会の結果や選手のコンディション（ケガの状況）、強化事業・練習会への参加などから総合的な観点において選手選考を行う。